

鳥取市立湖南学園 学校視察概要

◇日 時 令和元年11月22日(金)

午後1時25分～午後4時

◇場 所 鳥取市立湖南学園学校

◇参加者 委員11名



◇概要

○学校説明(校長・鳥取市教育委員会主幹)

- ・学校の教育目標を「心身を鍛え、智を磨き、故郷への誇りと高い志を持つ子の育成」として進めている。校訓は開校当初から「切磋琢磨」としている。
- ・児童生徒がどんどん減って、平成16年には中学生が全校で57名となり、県下でも最も少ない生徒数になることが予想された。そこで近隣の中学校と統合しようと話が出てきた。地域としてはぜひ学校を残してほしいということで、どうすれば学校を存続できるのか、或いはどうしていけば、学校を核として地域の活性化を図っていくことができるのかということ、次の動きが出てきた。
- ・鳥取市教育委員会にあっては、今後どんどん児童生徒が減っていく中で、教育効果に影響を与えることが予想されるということで、小中一貫校研究推進事業を平成16年に立ち上げた。こうして地域と行政が動き出し、平成20年の開校となった。
- ・鳥取市が小規模転入制度を平成17年に始めた。最初は4名の利用だったが、現在は鳥取市全体で75名が11校に校区を越えて通っている。
- ・学年別に内訳をみると、少ない学年で10名、多い学年で21名となっている。
- ・校区外から来ている保護者にどうして本校を選んだのか聞いたところ、「一人一人の個性と向き合ってもらえる。」「少人数で一人一人目が行き届いている。」「湖南塾の開催、英語の1年生からの開始がよい。」「縦割りででの異学年交流や地域行事を通して様々な人と関われる。」「切磋琢磨のもと、子どもたちが互いに上をめざしている。」「1年生から9年生の幅広い年齢層の中で上級生が下級生を気にかけてくれ、たくさんのことを教えてくれる。」等の回答があった。
- ・一貫校の特色として「適度な段差と学びの連続性」が挙げられる。中1ギャップということがよく言われるが、本校では4・3・2のブロックでつないでいる。このブロック制により、段差を緩やかにして、適応の変化に対応できるようにしている。
- ・段階的な教科担任制の導入ということで、中学校の教員が小学校4,5,6年生に教えたり、或いは小学校の先生が自分の得意な教科を中学校で行ったりしている。
- ・小中の教員と一緒に授業研究を行うなど、互いによさを学び合っている。教員の人材育成や授業力向上につながっている。

- ・独自教科としてコミュニケーション科を設けており、9年間でプレゼンテーション力、人間関係力をつけることをめざしている。
- ・様々な行事や自主的な活動を通して、一人一人の出番を増やして自己有用感、人間関係力を育てたいと考えて取り組んでいる。縦割り班の全校遠足や、4,5,7年生が吉備高原に行って縦割りでの交流をしながら研修をしている。(6年生は修学旅行)
- ・「学園は地域を元気に、地域は子どもを豊かに」をモットーに地域の方と関わる機会を増やしている。湖南塾、地域で行われる職場体験学習、湖南フォーラムなど行っている。



○授業参観

○主な質疑応答

□一般的に小学校から中学校に移る時にギャップがある。中等ブロックから高等ブロックに移るときは、どのような感じなのか。

→一番大きな段差は初等ブロックから中等ブロックに移るときである。5年生から制服を着て授業時間が中学校並みの50分になる。意図的に少し早めに大人にしよう意識している。中等ブロックの7年生から高等ブロックの8年生の段差はそんなに大きくないと思っている。

□各教室に「切磋琢磨」と掲げられていた。子どもの考える切磋琢磨と大人の考える切磋琢磨に違いはあるか。

→小規模校になれば、競争心がつかないとよく指摘されるが、他を押しつけていく競争心ではなく、一緒に関わり合いながら、一緒に高め合っていくような切磋琢磨が育っているのではないかと思う。

□当初の保護者や地域の受け止めはどうか。

→当初は賛否両論であった。地域はどちらかという賛成であったが、保護者の方は初めての一貫校だったので不安が多く、わりと反対があった。何度も丁寧に説明をして開校ということになった。

□地域との関わりがすごくあるように思う。学校からも働きかけ、また、地域からも働きかけているのか。

→学習に関わることについては学校から働きかけを行っている。地域を活性化させようとしてされている若者のチームの働きかけで企画を持ち込んでこられるものもある。地域ボランティアをはじめ、多くの方や団体に様々な形で携わっていただいている。

□生徒会はどのようになっているのか。

→5年生以上で組織している。生徒会長・副会長は高等ブロックから選出されるが、生徒会庶務は5年,6年も参加している。生徒会選挙は5年生以上が行っている。